

対象技術分野

平成17年度 ※行政ニーズ等の必要性に応じ、技術分野を今後追加する可能性があります。

酸化エチレン処理技術分野 | (手数料の徴収方法等について検討中)

製造業や医療機関等において、滅菌のために使用されている酸化エチレンガス(大気汚染防止法における有害大気汚染物質の中の優先取組物質・特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)における特定第一種指定化学物質)を浄化するための技術分野。

対象となる技術の例 酸化エチレン滅菌装置からの排ガスを、燃焼、酸化触媒反応、加水反応等の方法により適切に処理する技術(装置)など。

小規模事業場向け有機性排水処理技術分野 | (手数料の徴収方法等について検討中)

小規模事業場(日排水量50m³以下を想定)の厨房から排出される有機性排水を処理するための技術分野。

対象となる技術の例 厨房・食堂・食品工場等からの有機性排水を、生物学的または物理化学的処理により適切に処理する技術(装置・プラント)など。

山岳トイレ技術分野 | (手数料の徴収方法等について検討中)

山岳部等下水・排水管、電気等のインフラが未整備の地域において、公衆が利用する便所のし尿を処理するための技術分野。

対象となる技術の例 非放流式で、し尿を生物学的処理、化学的処理、物理学的処理、もしくはその組合せにより適切に処理するし尿処理技術(装置)など。

化学物質に関する簡易モニタリング技術分野 | 実証機関:岩手県、兵庫県、愛知県、鳥取県、山口県、名古屋市

環境中の化学物質のうち、特に公定法が定められていない物質等を対象とした測定を、通常実施されている手法より簡易的に実施する技術。

対象となる技術の例 PRTR法対象物質、内分泌攪乱作用が疑われる化学物質等を対象とした抗原抗体反応技術を応用した酵素免疫法、蛍光免疫法等による簡易分析法。

ヒートアイランド対策技術分野(空冷室外機から発生する顕熱抑制技術) | 実証機関:大阪府

多くの建物に付帯している空冷室外機から発生する顕熱を抑制することにより、ヒートアイランド対策を行うための技術分野。

対象となる技術の例 空冷室外機へ水を噴霧すること等により、水が蒸発するときの潜熱を利用して、冷却効果を高めることにより、室外機から発生する顕熱を抑制する技術(装置)など。

VOC処理技術分野(ジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤処理技術) | 実証機関:東京都

めっき 鍍金・金属加工業等において、金属類を脱脂、洗浄する際に利用するジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤(VOCの一種)による排ガスを浄化するための技術分野。

対象となる技術の例 金属を脱脂、洗浄する際に利用するジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤について、凝縮法等により適切に処理する技術(装置)など。

非金属元素排水処理技術分野(ほう素等排水処理技術) | 実証機関:千葉県

旅館業等のようにこれまで有機汚濁排水処理以外の排水処理を想定していなかった既存の事業場において、ほう素等の非金属元素を含む排水を処理するための技術分野。

対象となる技術の例 ほう素等の非金属元素について、凝集沈殿法やイオン交換法等の方法による、省スペース・低コストで、既存の排水系統に付置できる排水処理技術(装置)など。

湖沼等水質浄化技術分野 | 実証機関:大阪府、愛媛県、広島県、香川県、埼玉県

流水汚濁負荷の削減だけでは水質改善が難しい湖沼等の閉鎖性水域において、水中、底泥等に蓄積した汚濁を直接浄化するための、または、汚濁負荷の内部生産を抑制するための技術分野。ただし、現場で直接適用可能なものを基本とし、しゅんせつ等大がかりな土木工事等を要するものは除く。

対象となる技術の例 ろ過・吸着・沈殿等による湖沼等の水質浄化技術、または、植物プランクトンの異常増殖の抑制による湖沼等の水質改善技術など。

◎平成17年度の技術の募集については下記ホームページ等でご確認下さい。

◎汚染された土壌の調査・除去に関する技術や廃棄物の適正処理に関する技術等、既存の実証制度が存在する分野については原則的に、環境技術実証モデル事業の対象とはなりません。

「環境技術実証モデル事業」全般に関する問合せ先

環境省総合環境政策局総務課 環境研究技術室
〒100-8095 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2 中央合同庁舎5号館
TEL:03-3581-3351(代表)

本事業に関する詳細な情報は、以下のホームページでご覧いただけます。

このホームページの中では、実証試験要領、検討会における検討経緯、実証試験結果等をご覧いただけます。

<http://etv-j.eic.or.jp>



このパンフレットは
再生紙を使用しています。